

# 決算公告

第22期

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日

株式会社 イージェーワークス

# 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	2,444,613	流動負債	372,607
現金及び預金	2,086,761	買掛金	208,278
売掛金	322,190	未払金	69,002
仕掛品	1,977	未払費用	8,826
前払費用	27,987	前受金	27,958
未収入金	5,029	預り金	3,492
立替金	949	未払法人税等	34,333
暗号資産	207	未払消費税等	11,235
貸倒引当金	△ 490	未払事業税	9,181
		未払事業所税	243
固定資産	151,296	リース債務	56
有形固定資産	58,867	固定負債	2,106
建物	4,132	長期未払金	2,106
工具器具備品	52,765		
リース資産	52		
建設仮勘定	1,916		
無形固定資産	62,517	負 債 合 計	374,714
のれん	8,124	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	52,892	株主資本	2,221,195
商標権仮勘定	1,500	資本金	211,068
投資その他の資産	29,910	資本剰余金	132,132
敷金	3,573	資本準備金	132,132
長期前払費用	8,070	利益剰余金	1,877,995
繰延税金資産	15,071	利益準備金	5,687
保険積立金	3,195	その他利益剰余金	
		繰越利益剰余金	1,872,308
		(うち、当期純利益)	( 201,030 )
		純 資 産 合 計	2,221,195
資産合計	2,595,910	負債・純資産合計	2,595,910

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### 仕掛品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

#### (2) 固定資産の減価償却方法

##### 有形固定資産(リース資産を除く)

##### ① 定率法(②を除く)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3年～18年

工具器具備品 4年～20年

##### ② 定額法(平成28年4月以降取得の建物)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8年～15年

##### 無形固定資産(リース資産を除く)

##### 定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### (4) その他計算書類の作成のための基本となる事項

##### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。